

寺井良平著 **「旅先のガラス」**

(株)ティー・アイ・シー発行

¥3,000 (税込み)

- ① **ステンドグラス考**
—何故北フランスから始まったのか—
- ② **「スリスタル」の輝き**
—鉛クリスタル・カットガラス—
- ③ **パレルモのガラス・モザイク**
—ビザンチン美術の最高峰—
- ④ **氷河とガラス**
—Glacier and Glass—
- ⑤ **Wedgwood のバックスタンプ**
- ⑥ **ヴェネチアンガラスを遡る (1)**
洞窟から出たヨーロッパ製のガラス鏡
- ⑦ **ヴェネチアンガラスを遡る (2)**
わが国で発掘された十六～十七世紀のガラス
- ⑧ **ヴェネチアンガラスを遡る (3)**
サン・マルコ寺院はガラスの寺
- ⑨ **フランスからの核廃棄物ガラス**
- ⑩ **天然ガラス・黒曜石の崖と鏡と水と速度**
- ⑪ **「レーマー」と緑色ガラスのリサイクル**
- ⑫ **乾隆ガラスを支えるガラスの郷**
博山寸見
- ⑬ **乾隆ガラス・博山・鼻煙壺**
- ⑭ **ハワイ島の火山ガラス**
- ⑮ **千三百年前のニューガラス**
ガラス玉枕の話
- ⑯ **トルコ青とトマト赤**
—トプカプ宮殿のイズニック・タイル—

あとがき

カラー図版

これらの多くは、本誌「マテリアルインテグレーション」に約十年の間に掲載された著者のガラスに関する科学エッセイである。ガラスを専門としない人々を対象に書かれた。

著者は大阪工業技術試験所・日本山村硝子(株)ニューガラス研究所などで、長い間ガラスの工学・科学に関係してきた。その経験をバックに、ヨーロッパ・中東・アメリカ・中国などで出会ったガラスの興味ある話題を「ふしぎ発見」風に読み解いてゆく。